

Integrated Mirroring SAS ご使用前に

2010 年 1 月
富士通株式会社

本書について

本装置は、添付「Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド」記載の仕様と、以下の通り異なります。
「Integrated Mirroring SAS ユーザーズガイド」と合わせ、本書をよくお読みの上で運用をお願いします。

1. 付録C.1 アレイコントローラ交換の交換(P.193)

本装置には、アレイコントローラの交換時にアレイ情報を退避するツールを添付していません。アレイコントローラの交換を実施した際は、自動でロジカルドライブの初期化処理が動作します。ここで行われるロジカルドライブの初期化処理とは、2 台のハードディスク間で、バックグラウンドでデータのコピーを行いデータの整合性をあわせる動作であり、リビルド動作と同一です。

2. 7章 リビルド設定(P.148)

本装置は、常時オートリビルド有効・ファーストリビルド有効の設定で動作します。また、リビルド設定ツールを添付しておらず、リビルド設定の確認と変更はできません。

3. 64bit版 Linux OS上でのServerView RAID Managerの使用

RHEL-AS4(EM64T)、RHEL-ES4(EM64T)および RHEL5(Intel64)標準の 64bit 版 Web ブラウザと、64bit 版 JRE(Java Runtime Environment)の組み合わせでは、Java プラグインが動作しない為、ServerView RAID Manager はお使いになれません。32bit 版 Web ブラウザと 32bit 版 JRE の組み合わせを使用するか、別途 Java プラグインが動作するサーバ/クライアント PC を用意して、ServerView RAID Manager を実行してください。